

UNIVERSAL PASSPORT

科目名	仏教の生命観		担当教員	蜷川 祥美	
単位	2単位	講義区分	講義	ナンバリング	J11CSC204/J33CUS210
期待される学修成果	「基礎教養」「態度」				
アクティブラーニングの要素	グループワーク				
実務経験	浄土真宗本願寺派僧侶（住職）・教師・輔教・教師検定試験委員				
実務経験を生かした授業内容	僧侶として、信仰者の情操を参照しながら講義する。				
到達目標及びテーマ	「なぜ命は尊いのか」というテーマに、仏教思想を参照しながら、受講生一人ひとりが考察できるようになることを目標とする。				
授業の概要	古来より人類が探求してきた「生命とは何か」というテーマについて、諸宗教や科学思想などを概観することより始め、特に仏教思想における生命観を中心に考察する。				

授業計画	
第1回	ガイダンス（授業の概略、目標、履修上の注意を理解する。）
第2回	諸宗教の生命観（世界宗教と民族宗教の生命観の違いについて理解する。）
第3回	現代科学における生命観①（DNA研究からみた生命観・・祖先の記憶・・を理解する。）
第4回	現代科学における生命観②（DNA研究からみた生命観・・寿命・・を理解する。）
第5回	仏教の生命観①（「縁起」・・命のつながり・・、「仕合わせ」について理解する。）
第6回	仏教の生命観①（絵本「いのちのまつり」をグループで読み聞かせし、絵本を使った保育実践を理解する。）
第7回	仏教の生命観①（高校の鶏解体実習を視聴し、「いただきます」という言葉の意味を理解する。）
第8回	仏教の生命観②（「諸行無常」・・命のはかなさ・・、金子みすゞの詩に表れた命への共感を理解する。）
第9回	仏教の生命観②（「飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ」に見られるがん患者の人生観を理解する。）
第10回	仏教の生命観②（「千の風になって」に見られる癒しについて理解する。）
第11回	仏教の生命観③（「報恩」・・周囲の生命への感謝・・、終末期医療の取り組み「ビハーラ」について理解する。）
第12回	仏教の生命観③（ドキュメンタリー「いのちを見つめる教室」を視聴し、命の尊厳性と周囲の命への感謝の思いを理解する。）
第13回	仏教の生命観③（東日本大震災でのボランティア活動の報告を聞いて、命の尊厳性と周囲の命への感謝の思いを理解する。）
第14回	仏教の生命観③（映画「生きる」（前半）を視聴し、周囲の命の尊厳性と人生の目的の探求について理解する。）
第15回	仏教の生命観③（映画「生きる」（後半）を視聴し、周囲の命の尊厳性と人生の目的の探求について理解する。）

事前学修	2時間	（第1回）シラバスを読むこと。（第2回～第15回）前回の授業で配布した資料を読んで、自身の意見をまとめておくこと。
事後学修	2時間	（第1回）「生命」という言葉の意味を調べておくこと。（第2回～第15回）ノートを見直し、学習したことを整理すること。
フィードバックの方法	授業終了時に感想・質問を提出し、質問には、次週の授業の冒頭で答える。	

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
定期試験	50%	論述問題
上記以外の試験・平常点評価	50%	感想・質問の提出
補足事項	定期試験の論述問題のテーマ、ポイントについては、授業中に伝える。 平常点は、毎回の授業終了後に提出する「感想・質問」の内容や、授業への参加度などで評価する。	

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
なし	なし	なし	なし	適宜、プリント配布する。
参考資料	『岐阜聖徳学園大学宗教学ノート』、蜷川祥美・河智義邦著、丸善雄松堂、ISBN:978-4-8419-4002-2			

科目の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します。

科目名	仏教の生命観
時間割	毎週木曜日 3時限目 13時10分開始 14時40分終了
初回の授業日	9月30日(木)
講義室	岐阜聖徳学園大学短期大学部 岐阜キャンパス 教室未定(初回授業時にお知らせします)
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・この講義は対面授業となります。(新型コロナウイルス感染症の状況により遠隔授業に変更することがあります。) ・初回以降の授業のお知らせは学内の掲示板・メールで行います。
授業についての問合せ	岐阜教務課(058-278-0731) (月～金曜日8時50分～17時30分、土曜日8時50分～12時40分(学休日除く))

地 図	
交通アクセス	<p>岐阜バス</p> <p>名鉄岐阜駅前(1番のりば)発→JR岐阜駅(6番のりば)経由→岐阜キャンパス(最寄停留所:六条大溝町)</p> <p>名鉄岐阜駅前(2番のりば)発→JR岐阜駅(4番のりば)経由→岐阜キャンパス(最寄停留所:東鶉または岐阜保健短大前)</p>